

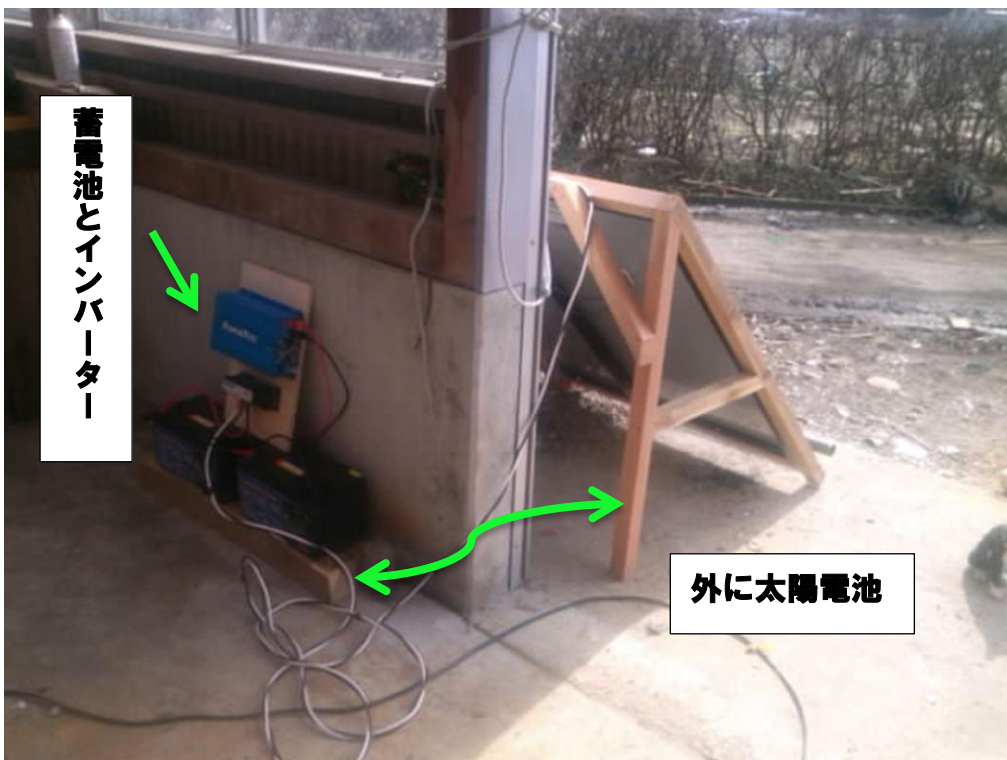
復興支援報告書

宮城県女川出島

この出島は、震災直後に一度支援依頼を頂き支援となりそうでしたが、商用電力の送電開始になったということがあり支援延期となったところです。離島ということもあり復旧、復興が遅れているとの話を聞いておりましたので気になっているところでしたが今回、地元ボランティアの方から再度支援要請があり設置となりました。この島には定期船があるもののまだ週2便の運行しかなく島に入る為の手配に手間取りましたが、地元漁師の方に趣旨説明をして漁船を出して頂き支援品と工具部材を積み込んで島に渡りました。島は商用電力は復旧しておりましたが島民の方たちの生活を支える港には電力が来ていなかったため、魚港の作業小屋に太陽電池を設置致しました。設置後、これで港に灯りが灯ると生活に活気が戻りそうだ」とお話をしておられた漁師の方の笑顔が忘れられません。



太陽電池を漁船に荷置きさせて頂き出島に出発致しました。設置してあります



唯一外壁が残った漁師小屋の照明やホタテの稚貝の加工電源として